

令和5年度 『田瀬ダム・森林探検隊』

令和5年7月22日(土)、毎年7月21日から31日までの「森と湖に親しむ旬間」において、国民の皆さんに森林や湖に親しみ、心身をリフレッシュしながら、森林やダム等の重要性について理解を深めていただくことを目的とした取組の一環です。

本探検隊は、国土交通省東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所田瀬ダム管理支所、電源開発株式会社東日本支店東和電力所と共に、『田瀬ダム・森林探検隊』として、田瀬ダムや発電所の内部探検及びダム周辺の森林探検を実施しました。

当日はよく晴れ、13名(うち子供5名)が『田瀬ダム・森林探検隊』へ参加しました。

当支署の『森林探検隊』では、二股に分かれた枝を利用してスリングショットの製作を行いました。まずは、自分で枝を選んでもらい、鋸で好きなサイズにカスタマイズしてもらいます。その後、



弾受けを切り出して穴を空け、弾受けをゴムで枝に括り付けて完成です。手順は簡単なのですが、その分、枝をじっくり選ぶ子や、ゴムを何重にも重ねる子など各自で色々こだわって製作していました。



自分だけのスリングショットが完成したら、次はいよいよ森林探検です。地図と樹の写真を手がかりに、文字が書かれた的を探しスリングショットで撃っていきます。上手く的に当たれば、カーンといい音がします。子供たちは、それぞれ「当たった～」「外したから弾ちょうだい」「もう一回する～」と楽しそうに遊んでいました。



うまく当たるかな

森林への(理解が始まっていく/関心が深まっていく)のだと思います。

今回の『森林探検』がそのきっかけになったら嬉しいです。

岩手南部森林管理署遠野支署 梶本 愛